



カウンセラーだより

たじま絆保育園 2021.2・3月号

保護者の皆さま、こんにちは。寒さが一段と厳しくなってきましたね。体調はいかがでしょう？

私事ですが、実は心理職として、ある地域の児童館を巡回しています。そのため、今回のおたよりは私が知る範囲になってしまいますが、児童館探訪？の体験を記事にしたいと思います。ぜひ、ご覧になってください！



「児童館」

児童館とは？

児童館は昔からありますが、皆さんは児童館へ行ったことがあるでしょうか？わたしも昔、小学生のころに児童館へ行った覚えがあります。何をしたかまではよく覚えていないのですが、確か漫画を読んで、卓球をしたような記憶がおぼろげにあります。

でも今の児童館は、名称がキャッチーになっていたり、ナント今は高齢者事業とドッグングしていたりと、児童館事業もさらなる進化を遂げています。こども部門で言えば、最近はお母さんやお父さんがあそべるスペースがあり、こどもはおもちゃやボール、ホールでは三輪車を走らせ、ママや時にパパはママ友たちと穏やかに団らんしています。自治体によってだいぶ異なるようですが、親子の、あるいはこども向けのイベントや教室、中には遠足などを企画している児童館もあります。

児童館でのカウンセラーに対するニーズは？

自分がどうというわけではなく、また、自治体によっても異なると思うのですが、児童館でのカウンセラーに対するニーズはとてもあります。わたしは主に0歳から3歳代の子どもとあそんだり、主にお母さん方のご相談に乗っているのですが、全体的に意識が高い、しっかりしたお母さん方が多く、こどもたちもすくすく育っている子が割と多い印象です。でなければ、わざわざ児童館に子どもを連れてこないですからね。しかしそうは言っても、中には発達に気にかかるお子さんはいますし、育児に悩んでいるお母さん方はたくさんいらっしゃいます（聴いてほしい方も含めてですね）。多い悩みとしては、0歳代であれば、やはり授乳やミルク、離乳食、運動面、睡眠のこと、体重・身長などの伸びについてなどが多いです。1~2歳になると、ことばの発達、まだ歩いていない、いやいやが始まって大変、動きが多くて大変、人見知り・場所見知りがある、などのご相談が多いです。3歳になると、ずいぶん落ち着いてくるのですが、周りが成長してきたぶん、発達の差がはっきりしてきて、それがゆえに悩まれるお母さんが多くいらっしゃいます。

児童館の効用

効用というと、なんだかお風呂みたいですが、児童館に行くと、「自分は一人ではない」と思えたり、大切な仲間やお友だちができたり、「悩んでいるのは自分だけじゃないんだな」とほっとしたり、あと多いのは何と言っても子どもとのふれあいを楽しんだり、成長に喜びを感じられる効用が児童館にはあります。ぜひ行ってみたい方は、親子そろってお近くの児童館に足を運んでみてはいかがでしょうか？

2月~3月のお知らせ

- 基本的に水曜の朝から夕方まで出勤の予定です。
- 詳しい時間は園かカウンセラーまでお問い合わせください。



4月号のテーマは「こどものうそ」について
お知らせ致します！是非ご覧下さい！